

# 貸借対照表

2022年12月31日現在

会社名 埴生ミートサービス株式会社

(単位：千円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
I. 流動資産	( 196,741 )	I. 流動負債	( 183,816 )
現金預金	6,178	買掛金	167,051
売掛金	127,908	1年内支払リース債務	3,249
商品	16,270	未払金	97
短期貸付金	48,350	未払法人税等	70
前払費用	246	未払費用	6,991
その他	17	預り金	1,605
貸倒引当金	△2,231	賞与引当金	1,682
		その他	3,069
II. 固定資産	25,031	II. 固定負債	( 7,161 )
1 有形固定資産	( 17,190 )	リース債務	7,161
建物	2,161	負債合計	190,978
機械装置	4,641		
車輦運搬具	8,711	純資産の部	
工具器具備品	635	I. 株主資本	( 30,794 )
その他	1,040	資本金	( 10,000 )
2 無形固定資産	( 2 )	利益剰余金	( 20,794 )
3 投資その他の資産	( 7,839 )	その他利益剰余金	( 20,794 )
出資金	2,010	繰越利益剰余金	20,794
長期前払費用	105	純資産合計	30,794
繰延税金資産	5,724		
資産合計	221,772	負債・純資産合計	221,772

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

## 個 別 注 記 表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 資産の評価基準及び評価方法

棚卸資産  
商品

・・・ 個別法による原価法(貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法)により算定

2. 固定資産の減価償却方法

有形固定資産  
(リース資産を除く)

・・・ 定率法

ただし、平成10年4月1日以降取得した建物(建物附属設備を除く)については定額法、また、法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号平成28年6月17日)建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

所有権移転外  
ファイナンス・  
リース取引に係る  
リース資産

・・・ リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法

3. 引当金の計上基準

貸倒引当金

・・・ 債権の貸倒による損失に備えるため、一般債権については、法人税法に規定する法定繰入率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し回収不能見込額を計上しております。

賞与引当金

・・・ 従業員の賞与の支給に備えるため、支給見込額基準により計上しております。

4. 消費税の会計処理

・・・ 税抜方式を採用しており、控除対象外消費税等については、営業外損益に計上しております。

(貸借対照表に関する注記)

1. 有形固定資産の減価償却累計額

44,299 千円

(当期純損益金額)

1. 当期純損失

170 千円